

山行報告書

日時	2016年 12月3日(土)～4日(日)		天候	雨
山名	2016年度登山学校第8回講習 冬山訓練(於:くじゅう砂千里)			
CL	木下講師	参加者	高田(準講師) 高藤	
(コース)	<p>12月3日(土) 宿泊場所:ゴンドーシャロレー, 19時より木下講師による冬山装備についての机上講習。21時から懇親会。</p> <p>12月4日(日) 07時30分宿泊場所出発し, 長者原駐車場へ移動。各パーティーにわかれスガモリ経由で砂千里へ移動し, アイゼン, ワカンの脱着, コンテなどの実技講習を実施。なお, 予定していた三俣山の登頂は, 悪天候のため中止。</p>			
(コメント)	<p>木下講師による冬山装備の説明を受けました。梱包ではコンパクトに防水処理を2重に行っており、行動食では日にちごとにラップで梱包して空気を抜いた状態で大変小さくなっている事に驚かされました。</p> <p>旗竿は装備表に合っても使い方が解りませんでした。目印のない所で使う物だと知り大変重要だと知りました。雪の上だと装備品が解りにくいので赤いテープを張っている事、また手袋の上からでもなんでもできるような工夫をされていました(例;チャックに紐を付けて引っ張りやすくしておられました)。自分の使いやすいように工夫しているところは大変勉強になりました。装備の収納にも取り出しやすいようにしたりしていました。</p> <p>実地では分厚い手袋でなんでもしないと凍傷になりますが、今まで直ぐに手袋を外して作業していた事は反省で、雪山前に練習して速やかにしないと皆さんに迷惑して寒い思いをすることも大変よく解りました。アイゼンの歩行も足に引っ掛けたりすることが多いのでバランスの練習と常に蟹股での歩行を頭に入れたいと思います、また体力をつけてバランスを崩さない事も大事でした。本番までに装備や体力を良くして行きたいです。</p> <p>今回は雪がない所でしたが、次回の講習は雪が有る事を願います。 (記 高藤)</p>			
費用概算	(交通費/人) (その他/人)			

(2016.01.27改訂)